

交通事故抑止対策インフォメーション

● 交通事故抑止対策インフォメーションとは

県内で発生した交通事故の過去10年間（平成28年～令和7年）のデータを活用して、各月の交通事故の特徴や死亡事故多発日・時間帯などについて分析し、交通事故抑止のための情報を発信しています。



7～9月の交通事故の特徴

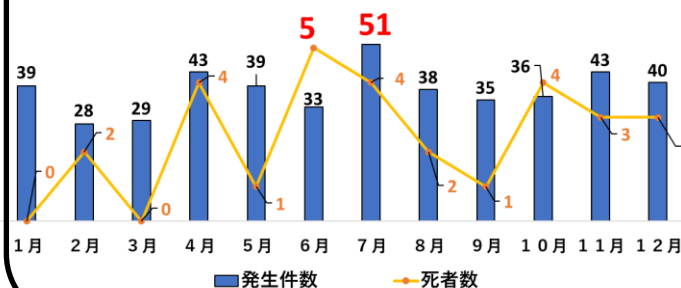
① 7月は飲酒事故が多発します！！

飲酒運転の死亡事故率は、飲酒なしの**約6.9倍※**と極めて高くなっています。

少量の飲酒でも、判断力や注意力、運動機能を低下させます。「自分は酒に強い」「自分だけは大丈夫」などと過信せず、**飲んだら絶対に運転はやめましょう。**

※ 令和7年中交通事故（警察庁調べ）

飲酒事故 月別発生状況



② 7月、8月はこども事故に注意！！

7月、8月は、学校が夏休みに入ることもあり、こどもが被害に遭う交通事故が多くなる傾向にあります。

特に、**午後3時から午後5時**に発生が多くなっています。

③ 9月は高校生の自転車事故に注意！！

高校生は、**自転車乗車中の事故**が多く、**安全不確認**や**動静不注視**といった違反が原因で事故が起きています。

高校生の自転車事故の**8割**は**登下校中**に発生しています。学校や駅周辺、通学路では、速度を落とす等の安全運転をお願いします。

7～9月【時間帯別】交通事故・交通死亡事故発生状況

○ 死亡事故多発時間帯

- ・ **9時台(7月)**
- ・ **15時台(8月, 9月)**

○ 全事故のピーク時間

- ・ **17時台(7月, 8月)**
- ・ **18時台(9月)**

